2024年度

ニチイキッズ東村山保育園　自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価方法 | | |
| 保育士等（全職員）の自己評価 | 評価期間 | 2025年1月4日（土）～1月31日（金） |
| 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。 |
| 保育施設の評価 | 評価日 | 2025年　2月　２８日（金） |
| 実施方法 | 職員1人ひとりが園の評価を行い、職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し改善策を検討した。 |
|  | | |
| 項目ごとの評価 | | |
| 保育理念 | | 「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、職員間の連携を図りながら保育活動をひろげられるようにした。 |
| 子どもの発達援助 | | 個々の発達状況や変化を日々全職員で周知し、子どもの「最善の利益」を考えて、個々に合った援助や関わりができるように努めた。 |
| 保護者に対する支援 | | 送迎時に子どもの様子だけではなく、保護者の些細な様子の変化に気付き、寄り添えるようにした。安心して預けてもらえるように努めて、子どもの成長を共有して一緒に喜び合えるようにした。 |
| 保育を支える組織的基盤 | | 職員の更なる知識向上を目指し、外部研修や内部研修を充実させ、知り得た知識を職員会議やミーティングなどで共有しスキルアップを図った。 |
|  | | |
| 総評 | | |
| 子どもの様子を保護者へ積極的に共有し、園を安心して利用いただけるようにした。職員には研修に参加することで自分の保育を見つめなおし、改善点を見つけ出し保育の質が向上するように努めた。子ども達が心身ともに満たされ、豊かに生きていくことを支える環境つくりや様々な経験ができるようにより一層の配慮をしていきたい。 | | |